



みやぎ元気人 気仙沼大島耐寒ハイキング(気仙沼市)

特集 **いくつになっても  
 地域で暮らせる“みやぎ”を目指して**



江戸から百里 松島町・石巻街道

発行 宮城県総務部広報課 〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8番1号 (022)222-2222 URL http://www.pref.miyagi.jp/kohou/ 印刷 仙台印刷工業団地協同組合

第41回

**こども県政だより**

いろんなぎもんをナンダロウちゃんとハテナちゃんが楽しく解決!

**「みやぎの新しいイチゴもういっこ」**

おいしそう  
 イチゴだね。



ナンダロウくん

みやぎで開発された  
 新しい品種の  
 イチゴなんだって。



ハテナちゃん

**イチゴ作りが盛んなみやぎに新品种**

「仙台いちご」の産地として知られる宮城県のイチゴの出荷量は、東北全体の出荷量の半分以上を占めています。「もういっこ」は、宮城県独自の品種として、宮城県農業・園芸総合研究所が開発しました。



「もういっこ」はこんなイチゴ

- 1 大粒でさわやかな甘さが自慢
- 2 病気に強く、低温でもよく育つ  
 少ない農薬で栽培できるので、より安全・安心
- 3 実がしっかりしていて、日持ちがよい



「おいしい」「育てやすい」  
 「日持ちがよい」三拍子そろった  
 イチゴなんだね。



たくさん作られて、  
 みんなが食べられる  
 ようになるといいね。



試験栽培を進めています。  
 現在、亘理町・山元町の7戸の農家で試験的に栽培しています。  
 まだ生産量が少ないので、限られたお店でしか買うことができません。  
 今後は、より多くの人に食べてもらえるように、生産量を増やしていきます。

宮城県農業・園芸総合研究所  
 022(383)8130  
[http://www.pref.miyagi.jp/res\\_center/](http://www.pref.miyagi.jp/res_center/)

いよいよ今月から「知事コラム～村井が走る～」がスタートします。私は自分の足で県内外を歩き、多くの皆さんの生の声をお聞きし、地に足が着いた県政運営をしたいと思えます。このコラムは、そうした現地現場で体験し、感じたことが中心になります。

さて、2月号の特集は「介護予防と認知症対策」です。専門医に伺ったところ、認知症は誰もが発症する可能性があるにもかかわらず、近年までほとんどクローズアップされない病だったそうです。

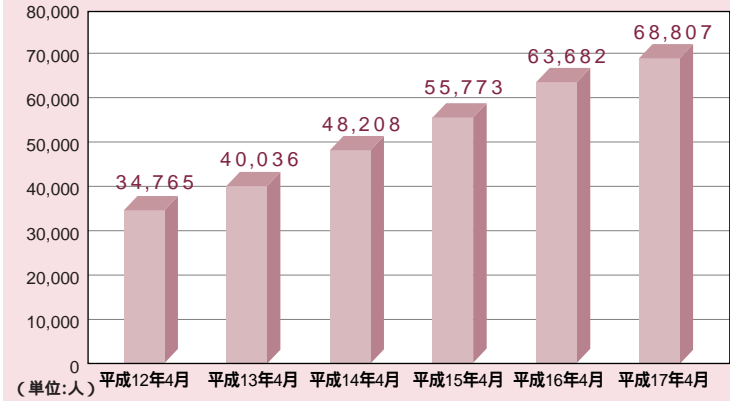
10年ほど前に、福祉大国スウェーデンのストックホルムを訪れて、認知症高齢者が入所している施設を視察させていただきました。その施設には、寝たきりの方は誰一人いませんでした。部屋の中には自宅から持ってきた家具が置かれ、まるで自分の家のように私たちが歓迎してくれました。施設の方が「介護する人が寝かせたままにするから、生きる意欲を失って寝たきりになるのです。私たちは、家に居るのと同じ状態で接する事から始めます。」と話していたことを今でも覚えています。

アメリカ先住民の世界では年老いた者が大切にされ、特に認知症になったなら、その予測できない言動が神に近づいた証だとしてかえって敬われるということがある本で読んだことがあります。大変おらかな考えだだと感心したものです。

認知症高齢者を抱える家族の皆さんのご苦労話は私もよくお聞きします。今後益々増える認知症の方に幸せな人生を送ってもらうためには、その介護を家族に任せきりにするのではなく、社会全体がおらかな気持ちで、スウェーデンのような介護体制を創っていく必要があるのではないのでしょうか。

宮城県知事 村井嘉浩

図2 増え続ける要支援・要介護認定者(宮城県)



たとえば歩くことができるのに、車いすに乗ることで歩けなくなる場合や、家事を自分でできるのに、ホームヘルパーに頼むことでその能力が次第に低下していくという事例が増えています。

実際に、宮城県でも要支援・要介護認定者が急激に増えています(表1・図2)。

**介護予防とは**

介護予防とは、要支援・要介護状態になることをできるだけ防ぐこと、そして要介護状態になっても、それ以上状態が悪化しないようにすることです。

そして、運動機能や栄養状態などの改善だけを指すのではなく、高齢者一人一人の生きがいや自己実現のための取り組み

たとえば、「骨粗しょう症健康相談」や「転倒骨折予防教室」、「筋力向上トレーニング教室」、「歯の健康相談」、「食生活改善相談」などさまざまなメニューが提供される予定です。

健康でいきいきした生活を送れるように、自分ができる介護予防に積極的に取り組みましょう。

**皆さんも、ぜひ、介護予防**

介護予防は、四月以降、順次各市町村に設置される「地域包括支援センター」を中心にさまざまな取り組みが行われます。

例えば、「骨粗しょう症健康相談」や「転倒骨折予防教室」、「筋力向上トレーニング教室」、「歯の健康相談」、「食生活改善相談」などさまざまなメニューが提供される予定です。

健康でいきいきした生活を送れるように、自分ができる介護予防に積極的に取り組みましょう。



ひざが痛く、立ち座りや座りたりのことが難しい状態です。一年八カ月近く座れませんでした。そんな時、知人から町で開催している「いきいきフィットネス教室」のことを聞き、体力をつけようと思い始めました。週に一回、二時間程度の運動を続けていましたが、半年くらいでひざの痛みがとれ座れるようになりました。こんなに効果があるとは思っていませんでしたので、びっくりしています。

改めて、運動は大切だと思いました。この「いきいきフィットネス教室」では、仙台大学の学生の皆さんに丁寧に指導してもらっているので、運動で流した汗を落とすこともできるのでうれしいですね。このようなサービスを提供してくれる町にも感謝の気持ちです。

これから子どもたちに心配をかけないよう自分なりにがんばって運動を続けていきたいと思っています。



佐藤 なよさん (亙理町在住)

特集

# いくつになっても地域で暮らせる

## “みやぎ”を目指して

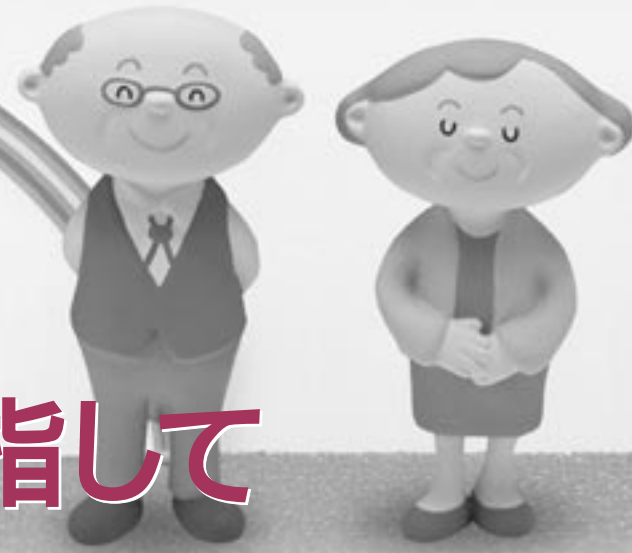
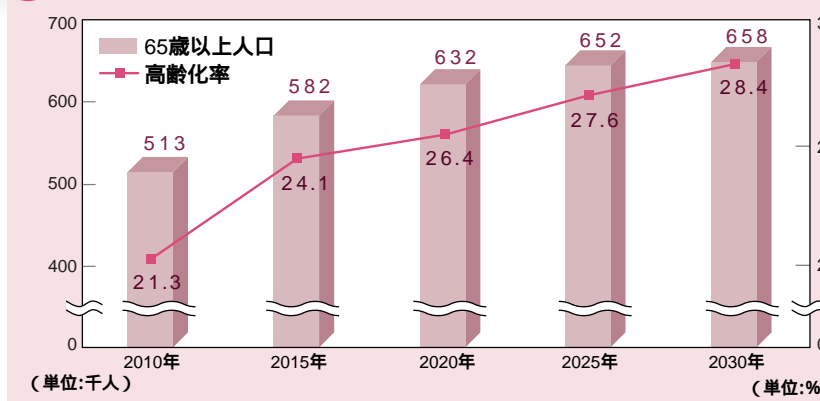


図1 高齢化がさらに進むと予想される宮城県



宮城県の六十五歳以上の高齢者は、平成十七年三月末現在で、約四十六万人に上り、高齢化率は十九・七%になっています。平成四十二(二〇三〇)年には、高齢者は約六十六万人にまで増え、高齢化率も二十八・四%に達し、県民のおよそ四人に一人が高齢者になると予想されています(図1)。

押し寄せる高齢化の波

老化は避けられないもの

人は誰でも年をとっていきます。誰もが分かってはいることですが、いざ、自分に置き換えてみると、不安を感じる人も多いのではないのでしょうか。

「私も介護のお世話になるのかな」、「認知症になったらどうしよう」、「誰もが避けて通れないのが老化です。だからといって、心配ばかりしていても良くなりません」

今、改めて「介護」や「認知症」についてよく知り、自分ができることを前向きに取り組んでいくことが大切です。

**心当たりありませんか。こんな症状**

「段差につまづくなど、転倒しやすくなった」、「物忘れが増えた」、「外出するのが面倒で、家に閉じこもりがち」、「歯の数が減り、唾液が少なくなった」、「これらの症状は、いわゆる老化現象です。」「しわや白髪が増えた」といった外見上の変化、「目や耳が衰え、身体の動きが鈍くなった」といった身体面の変化、「物忘れが増えた、愚痴、ぼんやり」といった精神面での変化など、さまざまな変化が生じてきます。

「このような老化によるさまざまな機能

表1 要支援と要介護

要介護度	身体の状態例
要支援	日常生活はできるが、入浴や身だしなみなどに一部介助が必要
要介護1 (部分的介護)	立ち上がりや歩行が不安定。入浴や着替えなどに一部介助が必要
要介護2 (軽度)	立ち上がりや歩行が1人でできない場合が多い。入浴や着替えなどに一部または全介助が必要
要介護3 (中等度)	立ち上がりや歩行が1人でできない。入浴や着替えなどに全介助が必要
要介護4 (重度)	入浴や着替えなど日常生活に全面的な介助が必要
要介護5 (最重度)	意思の伝達が難しく、生活全般の全面的な介助が必要

4月から「要支援」の区分が変わります。

の低下を防ぐため、毎日の生活習慣を改善するなど、その予防が大切になります。特に、生活機能低下の程度が軽いうちに予防に取り組むことが大切で、「早期発見・早期対応」が効果的といわれています。

**県内で急増中。支援や介護を必要とする高齢者**

身体を動かさなくなっていることにより、その機能はどんどん衰えていきます。

# 平成16年度普通会計決算

## 財政規模「6年連続で縮小」

平成十六年度の普通会計決算規模は(図1・2)のとおりです。歳入では法人事業税や法人県民税の増加により、県税総額は二年連続して前年度を上回りました。一方、国が一方的に地方交付税を大幅に削減したことや、税源移譲に伴う国庫支出金の減少等の結果、歳入全体では前年度より〇・八%減少しました。

### 歳入 地方交付税、国庫支出金が減少

平成十六年度普通会計決算は、歳入歳出とも六年連続して前年度を下回りました。また、歳入歳出の差額から翌年度への繰越財源を除いた実質収支は、三十四億円の赤字となりましたが、県の貯金にあたる財政調整基金への積立、基金からの取崩しを加えた実質単年度収支は、一億円の赤字に止まっており、依然として厳しい財政状況が続いています。

また、地方債発行額は前年度より減少したものの削減された地方交付税の振り替わり分として発行した臨時財政対策債の影響等により、県の借金にあたる県債残高は前年度より百八十一億円増加し、一兆三千五百億円(県民一人当たり約五十八万円)に達しています。

### 歳出 人件費、公債費が減少

歳出を性質別(図2)に見ると、給与削減等により人件費や公債費(県債の元利償還金)等の義務的経費は前年度より二・三%減少しました。また、道路建設などに充てられる、投資的経費は普通建設事業費が前年度並みとなつたものの、災害復旧費が大幅に減少したため、全体では前年度より三・七%減少しました。歳出全体では前年度より〇・七%減少しています。

財政構造の弾力性を示す経常収支比率(図3)は、経常経費に占める人件費や公債費の増加等により四年連続して九%を超え、九十三・八%となり、さらに厳しい状況となっています。

### 新・財政再建推進プログラムを策定

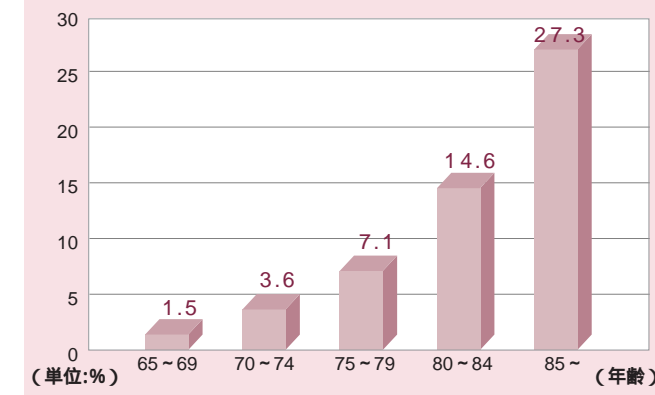
平成十六年度の実質単年度収支は赤字になりましたが、中期的な財政見通しでは、県の貯金にあたる財政調整基金などを全額取り崩しても、今後四年間に約二千億円の財源不足が見込まれます。このような危機的な状況を踏まえ、財政再建のための目標を定めた新しいプログラムを策定します。今後、県税等の歳入確保対策と合わせ、職員数の削減による行政の入りム化、管理経費や事務事業の徹底した見直しによる歳出の抑制を図り、施策の重点化を推進します。



表2 よくある物忘れと認知症の物忘れ

よくある物忘れ	認知症の物忘れ
物忘れを自覚している	物忘れを自覚していない
置き忘れや名前を忘れるなど、体験の一部を忘れる	生活体験の全体を忘れる
症状はほとんど進行しない	症状が進行する
日常生活に支障がない	日常生活に支障をきたし、介護が必要になることもある
物忘れに自分で対処できる	物忘れに自分で対処できない

図3 年齢別に見た認知症高齢者の出現率



よくある物忘れと認知症の物忘れは違います(表2)。認知症とは、脳の細胞の働きが悪くなったためにさまざまな精神機能の障害が起り、日常生活に支障を来す状態のことをいいます。具体的には、脳細胞がだんだん縮んでいくアルツハイマー病や、脳梗塞(こうそく)・脳出血により脳細胞が破壊されて起こる脳血管性認知症などがあります。症状は、「新しいことが覚えられない」、「時間や場所が分からなくなる」、「判断ができない」、「集中力がなくなる」などの中核症状と、これらの結果として起こる「うつ病」や「妄想」、「徘徊(はまぐり)」、「暴力」などの周辺症状があります。

### 改めて「認知症」とは

認知症(平成十六年十一月、痴呆症)から「認知症」へ呼び方が変更)は誰にでも起こりうる脳の病気です。全国で八十五歳以上の四人に一人が認知症の症状があるといわれています(図3)。推計では平成十七年九月末で百六十九万人、二十年后には倍増するといわれています。

### 八十五歳以上の四人に一人が認知症

最近では認知症についての研究が進み、早期の段階で対応すれば進行を抑えたり、家族へ適切なケアアドバイスをすることができるようになりました。たとえば、アルツハイマー型は薬で病気の進行を遅らせることができます。また、認知症の方は周囲の理解と気遣いがあれば穏やかに暮らしていくことができます。地域の皆さんが認知症について正しい理解や知識を持つていけば、尊厳のある暮らしを支えることができます。

### 地域で暮らすために

認知症の皆さんが地域で暮らせるさまざまな仕組みがあります。「認知症高齢者グループホーム」は認知症の高齢者がより家庭に近い環境で専門的な介護を受けながら、少人数で共同生活を営むことができるというサービスです。認知症の症状の進行緩和に効果があると認められていて、認知症高齢者対策の柱になっています。

### 早期発見・早期対応 大切です。

図1.歳入決算額の推移

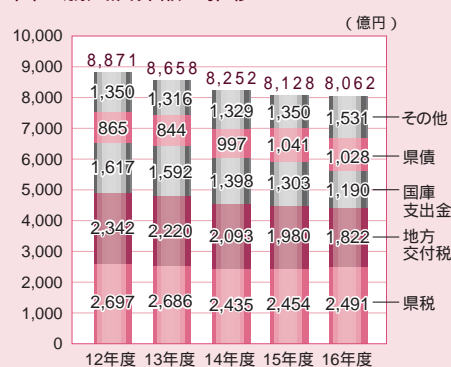


図2.歳出決算額の推移

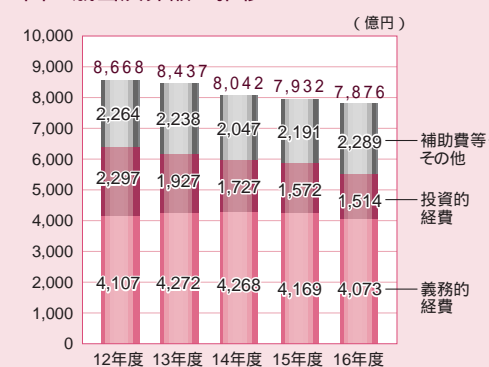
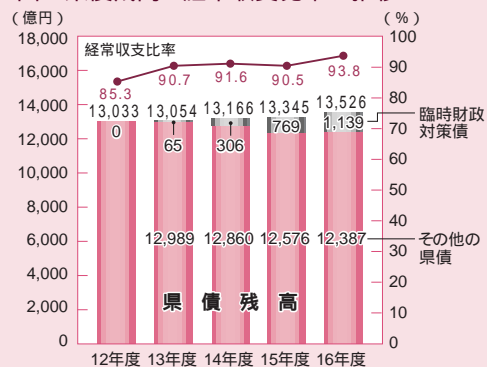


図3.県債残高と経常収支比率の推移



**高齢者相談窓口**  
どんなことでもお気軽にご相談ください。

相談内容	時間	曜日
一般相談	午前9時~午後5時	月~金
専門相談	介護	午後1時30分~3時30分
	認知症	第4木
法律	毎週金	

専門相談は予約制です。お問い合わせください。

お問い合わせ  
長寿社会政策課  
022(223)165

**市町村の取り組みを支援**

県では、市町村が進める地域に密着した介護予防事業や認知症対策などに対してさまざまな角度から支援していきます。そして、高齢者が地域でいきいきとした生活を安心して送れるよう積極的に取り組みます。

「訪問」や「泊まり」を組み合わせたことができる「小規模多機能型居宅介護」という新しいサービスも誕生します。

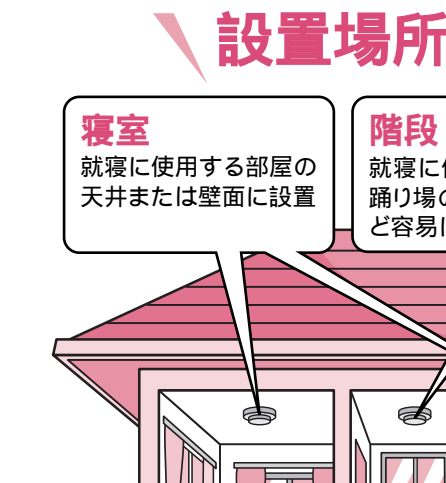
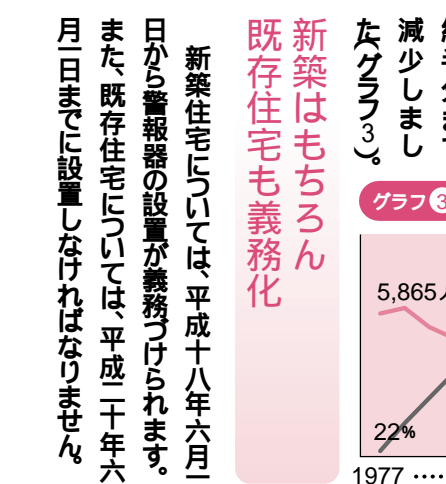
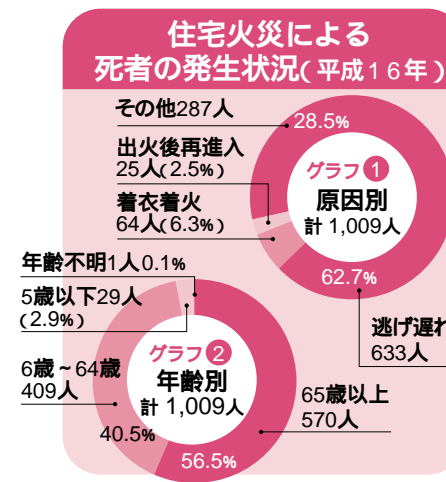
さらに、特別養護老人ホームなどの大規模施設でも、グループホームのような機能を備えたところも増えてきています。

# 火災から命を守る 住宅用火災警報器

火災が起きた場合、高齢者が逃げ遅れて命を落とすケースが目立っています。このため、平成十六年に消防法が改正され、今後すべての住宅に火災警報器を設置することが義務づけられました。

**六割以上が逃げ遅れ  
半分以上が高齢者**

平成十六年に住宅火災で死亡した人(火自殺などを除く)は千人を超え、その原因の六割以上が逃げ遅れによるもの(グラフ①)。また、その年齢をみると、半数以上が六十五歳以上の高齢者になっています(グラフ②)。今後、急速な高齢化の進展により、さらに犠牲者が増えることが懸念されています。



警報器の設置で死者が半減  
より多くの命を救うには、火災の早期発見が大切です。その手助けとなるのが住宅用火災警報器(以下、「警報器」)です。アメリカでは一九七〇年代後半から、警報器の設置が義務づけられたことにより、住宅火災による死者が約半分まで減少しました(グラフ③)。



設置する警報器は国の定める規格に適合することとされています。この規格に適合している警報器には鑑定マークがついていますので、購入時の目安としてください。性能によっても価格は異なりますが、一個八千円前後です。警報器は、ホームセンター、家電量販店などで販売しています。詳しくは各消防署にお問い合わせいただくか、次のホームページをご覧ください。

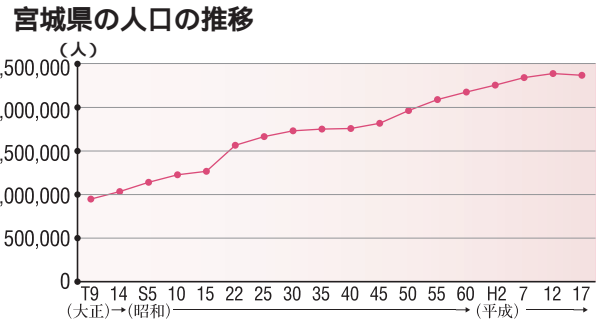
社団法人日本火災報知器工業会  
[http://www.kaho.or.jp/alarms\\_for\\_home/](http://www.kaho.or.jp/alarms_for_home/)

**悪質訪問販売にご注意ください**  
消防職員が各家庭を訪問し、警報器を直接販売することはありません。消防職員を装い、法外な価格で販売する悪質な訪問販売業者にご注意ください。訪問販売で契約した場合は、契約日を含め八日以内であれば、クーリングオフ制度により、無条件で解約できます。不審に思ったら、お近くの消費生活センターにご相談ください。

**お問い合わせ**  
消防課  
022(211)2274  
<http://www.pref.miyagi.jp/syoubou/>

## 国勢調査結果速報 県人口 235万9,991人に

昨年10月1日に実施した国勢調査の結果、本県人口は、前回(平成12年)より5,329人減少し、235万9,991人(男114万8,928人 女121万1,063人)になりました。大正9年の第1回国勢調査以来、本県人口は一貫して増加してきましたが、今回初めて減少に転じました。市町村別に見ると、仙台市、古川市、名取市、多賀城市、岩沼市、東松島市、大河原町、柴田町、亶理町、利府町、大和町、富谷町の6市6町で前回より増加しましたが、7市25町村は減少しました。前回と同様、仙台市周辺地域で人口増加がみられます。一方、世帯数は人口減少にもかかわらず前回より3万1,372世帯増加し、86万4,738世帯となりました。人口総数を世帯総数で除した一世帯当りの人員は、2.7人と前回より0.1人少なくなり、世帯規模の縮小が進んでいます。(この公表値は速報人口であり、10月公表予定の総務省の確定人口とは異なる場合があります。)



**お問い合わせ**  
県統計課 022(211)2457  
<http://www.pref.miyagi.jp/toukei/>

## パスポートが新しくなります! ~ IC旅券で不正使用を防止 ~

**IC旅券とは**  
近年、パスポート(旅券)の偽造などによる不正使用が増加し、国際的な組織犯罪や不法な出入国に悪用される例が後を絶ちません。そのため、国では、偽造や他人への成りすましが困難で安全性の高い新しいパスポート「IC旅券」を発行することにしました。平成18年3月20日以降にパスポートを申請される方から、このIC旅券を発行します。IC旅券は、本人の顔写真などを電磁記録したICチップが冊子の中央部に組み込まれ、パスポートの偽造をより困難にし、不正な出入国等の旅券犯罪を防止します。



**何が変わるの?**  
旅券発給手数料が、ICチップの実費として1,000円値上がります。  
10年旅券16,000円 5年旅券11,000円  
子ども(12歳未満)6,000円  
申請時に提出する写真の顔サイズが大きくなります。  
**顔(頭頂からあごまで)のサイズ...3.4cm±0.2cm**  
写真の規格...縦4.5cm×横3.5cm(従来どおり)  
現在お持ちのパスポートは、有効期間満了までそのまま使用できます。また、希望があれば、IC旅券への切替もできます。(手数料は、新規発給と同額)

**お問い合わせ**  
県パスポートセンター 022(211)2278  
<http://www.pref.miyagi.jp/passport/>

**二月定例会の開催について**  
二月十六日から二月定例会が開催されます。本会議や委員会は、ご傍聴することができます。  
**国県議会議事局政務調査課**  
022(211)3502  
<http://www.pref.miyagi.jp/kengikai/>  
本ページから本会議の中継・録画映像や、会議録を「買」いただくことができます。  
Eメール [gyosais@pref.miyagi.jp](mailto:gyosais@pref.miyagi.jp)



**県議会から**  
**十一月定例会のあらかし**  
十一月定例会は、昨年十一月二十八日から十二月十五日までの十八日間の会期で開催され、六日間にわたる代表一般質問で県政の諸課題などについて活発な質疑が行われました。また、十一月十六日には決算特別委員会総括質疑が行われたほか、一月十八日からは決算特別委員会分科会が開催され、平成十六年度の県の決算について審議が行われました。詳しい内容は、「みやぎ県議会だより」第七十六号(二月上旬発行)に掲載します。また、「宗さんのなるほど!」(二月四日(土)午前十時三十分から東北放送で放映)でも詳しくお伝えしますのでぜひご覧ください。

道は人のくらしとともに時を刻み、  
道はさまざまな文化の因縁をもたらし、  
道はさまざまな人々を結びつける。

# 江戸から百里

## 松島町・石巻街道



### アクセス

仙台から松島海岸駅まで  
JR仙石線快速で25分。  
仙台から松島駅まで  
JR東北本線で25分。

### お問い合わせ /

松島観光協会  
☎022(354)2618  
松島町教育委員会  
☎022(354)6714

松島の景勝の数々に心動かされ  
瑞巖寺や五大堂に詣でた松尾芭蕉  
「おくのほそ道」に旅立つ前からあこがれていた松島には  
江戸からちょうど百里目を示す一里塚があったという。  
その先の山道は  
今でも芭蕉が歩んだころの面影を残している。



「江戸から百里」の案内板  
この近くに江戸・日本橋から百番目の  
一里塚のあることが確認されたことを記念して、  
平成15年、松島高校の脇に松島町商工会青年部と  
地元のまちおこしグループが建てた。

も引の破をつくり、笠の緒付  
かえて、三里に灸すゆるより、松島の  
月先心にかかりて 芭蕉は、おくの  
ほそ道」の序文で、旅支度の際の浮き  
立つ気持をこのように描いている。  
歌枕の地・松島は、芭蕉にとつて奥州  
に旅立つお目当ての筆頭だったのだら  
う。その松島で芭蕉は感極まったらあ  
げく、「い」句も詠むことができなかった  
こともよく知られている。

松島町には、芭蕉が歩いたとされる  
石巻街道の二部が、昔の雰囲気のまま  
今でも残っている。松島高校の近くか  
ら北に向かつて国道四十五号に抜け  
る山道がそれだ。

このあたりに江戸・日本橋を起点  
に百か所目の一里塚があったことを、  
数年前に地元郷土史家が突き止め  
た。江戸を離れて百里(約四百キロ  
メートル)。松島を後にして、旅はいよ  
いよ奥州に深く分け入っていく。

芭蕉が、道を間違えたのではない  
か」と心細い思いを抱えながらこの街  
道を急いだのは梅雨時だ。木々の葉は  
鬱蒼と鬱蒼と道は薄暗かつたろう。冬  
にこのつら折りの狭い山道を歩いて  
みたら、すっかりと葉を落とした木立  
から光がこぼれ落ちて、思いのほか明  
るい。芭蕉も目にすることができな  
かった光景に違いない。



瑞巖寺  
伊達政宗の菩提寺。本堂  
は桃山様式で国宝。



五大堂  
慈覚大師が五つの明王像を  
安置したことから「五大堂」と  
呼ばれる。国重要文化財。



石巻街道の古道 / 松島運動公園から北は未舗装の山道が続き、街道の雰囲気の色濃く残している。



### 観瀾亭

藩政時代には「月見御殿」とも呼ばれ、藩主らの松島遊覧等に利用された。大名の家財の数々を展示した博物館もある。

開館時間 / 午前8時30分～午後4時30分(4月から10月までは午後5時閉館)

休館日 / 年中無休

拝観料 / 大人200円、高校生・大学生150円、小中学生100円 [抹茶(お菓子付き)は拝観料込みで500円から]

問い合わせ / ☎022(353)3355



松島かき祭り

松島の冬の風物詩。長さ200メートルの大炉端での殻焼き体験やカキ即売コーナーが人気。

日 時 / 2月4日(土)午前10時～午後2時

2月5日(日)午前9時～午後2時

会 場 / 松島海岸中央広場およびJR松島海岸駅前公園広場

問い合わせ / 松島観光協会 ☎022(354)2618



小学校での出前講座

地域の皆さんが懇談会に参加することで、より効果的な場所に見やすい標識を設置でき、地域の防災意識の向上にもつながりました。土木事務所ではこの成果をもとに津波

近い将来発生が予想されている宮城県沖地震とその津波に備え、気仙沼土木事務所では地域の皆さんとともに防災対策に取り組んでいます。おとしの六月から昨年の九月にかけて南三陸町の新井田川沿いの地域をモデル地区に住民をメンバーに加えた、新井田川津波防災サイン検討懇談会を設置しました。この懇談会では、指定避難場所まで迅速に避難するための標識について、設置箇所や効果的なデザインなどを検討しました。そして町内二十五箇所に避難誘導標識を設置しました。



### 宮城県沖地震・津波に備えて 地域とともに取り組む 津波防災対策(気仙沼土木事務所)

避難誘導標識等整備ガイドライン」を作成しました。ほかの地域での防災サインづくりに役立ててもらいたいと考えています。

また、昨年十二月から小中学校を対象に津波防災教育の「出前講座」を始め、第一回は南三陸町の名足小学校で開催しました。土木事務所職員が津波防災の基礎知識をわかりやすく説明した後、津波津波の体験者に体験談を話してもらいました。子どもたちからは「分かりやすかった」、「家に帰って家族と避難場所について話し合った」などの反響がありました。土木事務所では引き続き出前講座を開催するほか、講座の内容をまとめた報告書を作成し、防災教育に役立てていただくことにしています。

気仙沼土木事務所  
☎0226(24)2121(内線303)

#### 気仙沼・本吉地域



#### 第19回気仙沼天旗まつり開催

気仙沼地域では、凧を「天旗」と呼び、正月には魚問屋などが家の印である屋号を染め抜いた「屋号凧」や大きな太陽を描いた「日の出凧」を競って揚げたといわれています。

この天旗を皆さんに楽しんでもらう「天旗まつり」が今年も開催されます。競技部門では、参加者が自慢の手作り凧で競い合います。また、気仙沼名物マグロのかぶと焼きや、サンマのすり身汁も振る舞われます。ぜひ皆さんもお越しください。

日時:2月19日(日)  
午前10時～午後3時  
場所:気仙沼市朝日町・商港岸壁

気仙沼湾観光協会  
☎0226(22)4560

#### 石巻地域



#### 慶長使節船写真コンクール 作品展開催中

宮城県慶長使節船ミュージアム(愛称:サン・ファン館)では、2月27日(月)までの間、平成17年度慶長使節船写真コンクールの入賞作品を展示しています。展示されている作品は慶長使節船「サン・ファン・パウティスタ」の四季折々の姿や夏と冬に開催された撮影会の写真などです。

2月19日(日)にはサン・ファン感謝デーも開催されますので、お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

作品展開催場所:  
サン・ファン館エントランスホール  
(無料ゾーン)

財団法人慶長遣欧使節船協会  
(サン・ファン館)  
☎0225(24)2210

#### 登米地域



#### 「米川の水かぶり」 国指定重要無形民俗文化財

「米川の水かぶり」は、登米市東和町米川の五日町地区で800年以上受け継がれてきた火伏せの伝統行事です。

五日町地区の成人男子が、顔に墨を塗り、わらを身にまとい、神社で火伏せを祈願した後、家々の屋根に向かって水をかけながら沿道を練り歩きます。まとったわらを抜き取り、自家の屋根に上げると火伏せのお守りになると伝えられています。

寒さの中、気迫あふれる雄雄しい男たちの伝統行事を間近でご覧ください。

日時:2月10日(金) 午前10時～  
場所:登米市東和町米川  
(五日町地区)

登米市東和総合支所産業建設課  
☎0220(53)4114

#### 栗原地域



#### くりこまの里のひな祭り

栗原市栗駒・鶯沢地区では、商店街の店先にひな人形が一斉に飾られる「くりこま商家のひな祭り」が開催されます。春に咲く花を思わせる、みやびやかなひな人形を鑑賞してみませんか。

栗駒地区のみちのく風土館では、ひな人形のほか子どもたちのちぎり絵作品など、ひな祭りにちなんだ展示も楽しめます。

期間:2月18日(土)～3月3日(金)  
場所:栗原市栗駒・鶯沢地区  
商店街の参加店、  
みちのく風土館  
2月18日は、午前9時30分からみちのく風土館でオープニングイベント(稚児のひな壇や甘酒無料コーナーなど)を開催します。

栗駒鶯沢商工会  
☎0228(45)2191

#### 大崎地域



#### 「おおさき大豆フェア」開催

みやぎの米どころ大崎地域は、本県の大豆栽培面積の約3分の1を占める大豆の主産地でもあります。豆腐・油揚げ、味噌・醤油、納豆や凍豆腐など大豆の加工品もたくさんつくられています。

これら地場産大豆を使用した加工品などのおいしさを、皆さんにご紹介するため、「おおさき大豆フェア」を開催します。健康食品としても注目を集めている大豆を使ったさまざまな加工品やお菓子を、ぜひご賞味ください。

日時:2月11日(土)～12日(日)  
午前9時から午後6時まで  
場所:「ジャスコ古川店」  
1階正面入口付近

古川地方振興事務所地方振興部  
☎0229(91)0763

#### 仙台地域



#### 第21回利府町浜まつり

海の恵みと豊作に感謝するこの「浜まつり」では、利府町の海の幸と地域特産品が大集合。カキ・ワカメ・昆布・海苔などの海産物のほか、農産物や加工品が販売されます。また、今回新たに利府町の新鮮な海産物などを使った「浜なべ」(有料)も味わうことができます。

当日は、利府町のカキを使った「カキ雑炊」や利府梨で作った「梨ワイン」、利府の地酒などが振る舞われるほか、あさり拾い大会や餅まき大会などもあります。ぜひ、皆さんでお越しください。

日時:3月5日(日)  
午前9時～午後2時  
会場:浜田漁港広場内公園

利府町観光協会  
☎022(356)3678

#### 仙南地域



#### 雪だるまと雪像がお出迎え! みやぎ蔵王七ヶ宿スキー場

宿場町の面影が残る冬の七ヶ宿街道では、スキー場などへのお客様を素朴な雪だるまやユニークな雪像がお出迎えしてくれます。これらの雪だるまや雪像は、家庭や学校、会社など地域の皆さんが力を合わせて作ったものです。2月5日(日)には、みやぎ蔵王七ヶ宿スキー場でお客感謝デー(小中学生以下のリフト券無料・1日リフト券が当たるお楽しみ抽選会など)が開催されます。雪だるまが解けてなくなる前に、七ヶ宿街道の冬の風物詩を眺めに、ぜひお出かけください。

みやぎ蔵王七ヶ宿スキー場  
☎0224(37)3111  
<http://www.015.upp.so-net.ne.jp/ski-ski/>

# 東・西・南・北

# みやぎ



### 案内人(ルールガイド)に学ぶ 田舎暮らしの味・技・心



ふすべ餅

県栗原農業改良普及センターの認定するルールガイド(田舎暮らしの案内人)の一人と

「昔はタンパク源が少なかったから、身近な大豆を工夫して食べたのでしょ」。こつ教えてくれたのは栗原市栗駒の千葉さんです。千葉さんのふすべ餅は近所の方から、私が昔よく食べた味」と、作り方を教わったもの。今も人の集まる席で振る舞っては喜ばれているそうです。

現在、千葉さんを含め二十七人のルールガイドが、栗原に伝わる郷土料理や竹細工・まゆ細工など、得意な技術や知識を一定の指導料で伝授しています。「あるもので早く作るのが農家の料理」と笑いながら、おいしく仕上げられるの、手間を大切に作る千葉さん。培われた技術や知識を通して教えてくれるのは、日々の暮らしを丁寧に営むことの楽しさ、素晴らしさかもしれません。



優しい案内人「千葉さん」

### 虹の地域から

# 虹メール

栗原地域  
大崎地域  
石巻地域  
仙台地域  
仙南地域  
気仙沼・本吉地域  
登米地域

## みやぎコールセンターオペレータ養成セミナー

対象 = コールセンターでオペレータとして働きたいと考えている方  
 講習期間 = ① 2月20日(月)~24日(金)  
 ② 3月13日(月)~17日(金)  
 定員 = 各32人(事前説明会出席者から選考)  
 場所 = 仙台第一生命タワービル  
 受講料 = 1,500円  
 募集期限 = ① 2月8日(水)② 3月1日(水)  
 申し込み = オペレータ養成セミナー事務局 ☎022(224)4715へ  
**【事前説明会】**  
 日時 = ① 2月9日(木)② 3月2日(木)(時間は申し込み時に指定)  
 場所 = 日専連ビープ(仙台市青葉区一番町4-1-3)  
**問** 県情報産業振興室  
 ☎022(211)2479  
<http://www.pref.miyagi.jp/jyoho-i>

## 催し

### 仙台高等技術専門学校訓練展 テクノフェスタ2006

内容 = 学生が製作した作品の展示・販売  
 日時 = 2月18日(土)午前9時~正午  
 場所 = 仙台高等技術専門学校(JR仙石線福田町駅下車徒歩5分、駐車場あり)  
**問** 仙台高等技術専門学校  
 ☎022(258)1151  
<http://www.pref.miyagi.jp/sd-kougai/>

### 新規高卒者就職面接会

対象 = 平成18年3月高等学校卒業予定者  
 内容 = 企業との面接、ハローワーク職員による職業相談  
 日時・場所 = ① 2月9日(木)午後1時30分~4時...グランド平成(古川市)  
 ② 2月10日(金)午後1時~4時...仙台市情報・産業プラザ(仙台駅西口アエル5階)  
**問** 宮城労働局職業安定課  
 ☎022(299)8061  
**問** 県労政・雇用対策課  
 ☎022(211)2772

## 宮城県警察音楽隊 定期演奏会

日時 = 2月18日(土)午後2時~4時  
 場所 = 宮城県民会館大ホール  
 整理券の発行 = 2月6日(月)午前8時30分から県内各警察署警務課、県警察本部広報課で配布(数量限定)  
**問** 県警察本部広報課  
 ☎022(221)7171内線2173

### 第7回「知水講座」

テーマ = 「ふゆみずたんぼ」のススメ(日本雁を保護する会会長 呉地正行氏)  
 日時 = 2月17日(金)午後2時~3時30分  
 場所 = 県庁1階みやぎ広報室(定員100人)  
 申し込みは不要ですが、席に限りがありますので、お早めにご来場ください。  
**問** 県河川課  
 ☎022(211)3173  
<http://www.pref.miyagi.jp/kasen/>

### AZ9(アズナイン)ジュニア・アクターズ公演

内容 = 仙南地域の小学生による演劇「眠りの街の翼」  
 日時 = 2月18日(土)、19日(日)午後2時~  
 場所 = えぞこホール(大河原町)  
 前売券 = 一般1,000円  
 4歳~大学生600円  
 前売所 = えぞこホール、フォルテ(大河原町)、山田楽器店(白石市)、オジマ楽器(角田市)、サンコア(柴田町)  
**問** 県生活・文化課  
 ☎022(211)2527  
**問** 財仙南文化振興財団  
 ☎0224(52)3004

### 「家庭犬のしつけ方」教室

日時 = 3月12日(日)午前9時30分~11時30分  
 場所 = 多賀城市文化センター(多賀城市中央2-27-1)  
 定員 = 70人(先着順)  
 犬を連れての参加はできませんので、ご注意ください。  
 申し込み・問い合わせ = 県塩釜保健所食品薬事班 ☎022(363)5505へ

## 子どもの権利シンポジウム in白石

子どもの自主性・自立を育てるためには、どのように子どもとかわかっていくことが大切なのか、みんなで一緒に話し合ってみませんか?  
 小さなお子様連れでも結構です。ぜひご参加ください(参加無料)  
 日時 = 2月18日(土)午後1時  
 場所 = 白石市中央公民館  
 内容 = ①講演(講師:東京都子どもの権利擁護専門員・弁護士 一場順子氏)  
 ②シンポジウム(子どもを主体とした活動の実践報告)  
 申し込み = 県子ども家庭課 ☎022(211)2528へ

## 食育フォーラム

内容 = ①基調講演「シェフの食育」味覚を育てる」(講師:オテル・ドゥ・ミクニオーナーシェフ 三國清三氏)  
 ②パネルディスカッション「地域に根ざした食育の推進について」  
 日時 = 2月20日(月)午後6時~8時30分  
 場所 = イズミティ21(定員400人)  
 申し込み = 住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入し、はがき(〒980-0014仙台市青葉区本町3-3-1) FAX 022(217)8432、Eメール(syokuiku@tohoku.maff.go.jp)で東北農政局消費生活課 ☎022(263)1111内線4072へ(定員になり次第、受付終了)  
**問** 県食産業・商業振興課  
 ☎022(211)2814

## 高齢者介護における身体拘束の廃止を目指して

内容 = 「身体拘束ゼロへの手引き」の著者・定山溪病院院長 中川翼氏による講演  
 テーマ = 北海道並びに定山溪病院での取り組み  
 日時 = 2月16日(木)午前10時~正午  
 場所 = 県庁2階講堂  
 参加費 = 無料  
 申し込み = 2月9日(木)まで、宮城県和風園 ☎022(346)2229へ

## 生活習慣病予防のつどい

がん・心臓病・脳卒中などの生活習慣病予防のための講演や討論会を行います。ぜひご参加ください。  
 内容 = ①特別講演「健康・寿命・がん予防」(講師:宮城県病院事業管理者 久道茂) ②健康寸劇「地域のお茶っこ飲みについて考えてみましょう」(石巻市桃生食生活改善推進委員会) 討論会(入場無料)  
 日時 = 2月7日(火)午前10時30分~午後2時30分  
 場所 = 仙台サンプラザホール  
**問** 県健康対策課  
 ☎022(211)2623

## 「北方領土の日」宮城県石巻集会開催

2月7日は「北方領土の日」です。わが国固有の領土である北方四島(歯舞群島・色丹島・国後島・択捉島)返還の実現は、長年にわたる国民の願いです。領土問題に対する理解と関心を深めるため、県民集会を開催しますので、ぜひご参加ください。  
 日時 = 2月7日(火)午後1時30分~  
 場所 = 石巻市河北総合センター「ビッグバン」  
**問** 北方領土返還要求宮城県民会議(県広報課内)  
 ☎022(211)2285

## テレビガイド

東北放送  
**み~つけ!**  
 みやぎの人・もの発見

毎週月曜日  
 午後7時54分~8時

県政情報のほか、県内各地の地域情報や元気に活動しているグループなどを紹介します。

宮城テレビ放送  
**みやぎ情報クルーズ**  
 ~ミュージン~

毎週木曜日  
 午後9時54分~10時

県からのお知らせを分かりやすく楽しくお伝えします。

番組キャラクター ミュン

放送日時が変更になる場合があります(文字スーパー付き)

## 相談

### 女性医師による女性の健康相談

思春期や更年期に伴う身体的・精神的不調、家庭や職場でのストレスなどで悩んでいる女性の相談に応じます(完全予約制・相談無料)  
 相談日・場所 = 毎週土曜日の午後/仙台市医師会館(仙台市若林区舟丁64-12)  
 移動相談 = ① 2月18日(土)(石巻市) ② 3月11日(土)(古川市)

場所は予約時に伝達します。  
 予約先 = ☎090(5840)1993

**問** 県健康対策課  
 ☎022(211)2623

### こども休日夜間安心コール

休日の夜間に、子どもが急に熱を出したり、けがをしたりして対処方法が分からずお困りの方はご相談ください。経験豊富な看護師が対処方法などを助言します。  
 日時 = 土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)の午後7時~11時  
 相談電話 = #8000(プッシュ回線のみ利用可能) その他の固定電話や携帯電話は ☎022(212)9390  
**問** 県医療整備課  
 ☎022(211)2622

## 身体拘束相談窓口

介護を受けている高齢者の身体拘束を廃止するため、介護保険利用者やその家族、介護担当者からの電話・面接相談に応じます。そのほか、相談員が施設などに直接伺う現場相談も行っています。  
 日時 = 月~金曜日の午前9時~午後5時  
**問** 宮城県和風園  
 大和町小野字前沢1  
 ☎022(346)2229

### すこやか子育てテレホン相談

内容 = 発育、しつけ、生活習慣などの子育てに関する相談  
 日時 = 年末年始・祝日を除く毎週月~金曜日の午前10時30分~午後4時(FAXは24時間受付)  
 ☎022(211)0451  
 FAX 022(227)9148

### 配偶者からの暴力で悩んでいませんか?

宮城県女性相談センターでは、配偶者や交際している人から暴力を受けて悩んでいる方からの相談に応じています(秘密厳守)  
 日時 = 月~金曜日(祝日・年末年始を除く)の午前8時30分~午後5時  
 ☎022(256)0965

## 県の施設の催しガイド

### カルチャークラブ

美術館、東北歴史博物館の小・中学生、高校生の常設展観覧料は無料です。

宮城県図書館 ☎022(377)8441

ビデオ上映会  
 内容 = 「アフリカの女王」  
 日時 = 2月11日(土)、12日(日)午後1時30分~  
 場所 = ミニシアター青柳館(申込不要)  
 DVD上映会  
 内容 = 「バーズ美術館」  
 謎の資産家バーズとバーズコレクションの全貌  
 日時 = 2月25日(土)、26日(日)午後1時30分~  
 場所 = ミニシアター青柳館(申込不要)  
**【今月の休館日】**  
 1月26日(木)~2月8日(水)、13日(月)、20日(月)、27日(月)

県民ロビーコンサート ☎022(211)2527

日時 = 2月22日(火)午後0時15分~45分  
 場所 = 県庁1階県民ロビー  
 出演 = 宮城大学管弦楽団・宮城教育大学管弦楽団  
 曲目 = ベートーヴェン作曲交響曲第5番「運命」より第1楽章ほか

宮城県美術館 ☎022(221)2111

特別展「佐藤忠良の絵本原画」展  
 期間 = 3月26日(日)まで開催  
 特別展観覧料 = 一般500円  
 大学生300円  
 小・中学生、高校生無料

**【今月の休館日】**  
 月曜日(6日、13日、20日、27日)

東北歴史博物館 ☎022(368)0106

体験教室  
 テーマ = 大昔の技術「トンボ玉を作ろう」  
 内容 = 穴のあいたガラス製の丸玉に模様を施した古墳時代の装飾品「トンボ玉」の作成  
 日時 = 2月12日(日)午後1時30分~3時  
 場所 = 1階実習室  
 対象 = 小学生以上15人(事前申込必要)  
**【今月の休館日】**  
 月曜日(6日、13日、20日、27日)

## ご案内

### 知事公館で結婚式を

県では、より多くの皆さんに歴史ある知事公館を知っていただくとともに、県有財産の有効活用を図るため、結婚式などを行う場合に限り、知事公館を有料で貸し出します。利用の条件など詳しくは、下記へお問い合わせください。

所在地 = 仙台市青葉区広瀬町5-43  
貸出日 = 平成18年4月以降の土・日曜日(年末年始を除く)

☎県秘書課  
☎022(211)2212

### 自動車税についてのお知らせ

自動車の抹消・名義変更登録の手続きはお済みですか？

自動車税は、毎年4月1日現在で運輸支局に登録されている自動車の所有者(所有権留付付自動車の場合は使用者)に課税されます。すでに廃車・譲渡していても、抹消登録や名義変更登録手続きを3月末日までに行わないと、平成18年度分の自動車税が課税されます。手続きがお済みでない方は、お早めに。

4月から自動車税の「月割計算」が変わります

これまで、年度の途中で自動車のナンバーが他の都道府県のナンバーに変わると、月割計算による自動車税の還付や新たな課税が行われていましたが、平成18年度分からは、引っ越しや売買により、年度の途中で他の都道府県のナンバーに変わった場合、この手続きがなくなります。

ただし、新規登録や抹消登録、非課税や課税免除されていた自動車の移転に伴う月割計算は、これまでと同様に行われます。

☎県税務課  
☎022(211)2326

☎各県税事務所

### 勤労者向け融資制度のご案内

中小企業に勤務されている方などを対象とした融資制度です。

①生活資金(結婚・出産・療養・介護機器購入などに要する費用)...年2.44%、融資限度額200万円

②教育資金(本人または扶養者の高校以上の教育に要する費用)...年1.74%、融資限度額300万円

③育児・介護休業者生活資金(育児または介護休業取得者の資金)...年1.50%、融資限度額100万円

☎東北労働金庫宮城県本部  
☎0120(191)962

☎県労政・雇用対策課  
☎022(211)2771

### 県民満足度調査回答にご協力を

県民の皆さんの県政に対する満足度や重視度などを把握し、それを県政に反映させるため、県民満足度調査を行います。

調査票がお手元に届いた方は、回答にご協力をお願いします(調査票は対象者に郵送で配布)

調査期間 = 2月15日(水)～3月5日(日)

対象 = 県内にお住まいの方4,000人

☎県行政評価室  
☎022(211)2406

### 「仙台～神戸便」開設!

仙台空港では、2月16日から全日空とJALエクスプレスによる「仙台～神戸便」がそれぞれ1日1往復、合わせて1日2往復運航されます。

関西方面へのお出かけがますます便利になります。ぜひご利用ください。

☎県空港対策課  
☎022(211)2432  
<http://www.pref.miyagi.jp/kutai/>

### 県有地の売り払い

一般競争入札により、県有地をお売りします。

入札物件 = 仙台市青葉区一番町四丁目1番23(旧仙台中央警察署跡地)宅地 3,011.51㎡

申込期限 = 3月6日(月)

入札日 = 3月23日(木)

入札会場 = 県庁第2入札室

☎県財産利用推進室  
☎022(211)2353  
<http://www.pref.miyagi.jp/kanzai/>

### IT技術者向け企業合同説明会

対象 = IT技術者として県内で就職を希望している方

内容 = 企業からの業務内容説明、企業との個別相談

日時 = 2月16日(木)午後1時～4時

場所 = アエル(仙台駅西口)5階多目的ホール

申し込み = 2月13日(月)まで、仙台、大和、塩釜の各ハローワーク、しごと情報館☎022(771)6630へ

☎県情報産業振興室  
☎022(211)2479

## ラジオガイド

TBCラジオ **県からのお知らせ**  
金曜日 午後3時59分～4時 1260kHz

TBCラジオ **ラジオ県民だより**  
土曜日 午後0時20分～0時25分 1260kHz

Date FM **アラウンド ザ ミヤギ**  
月～金曜日 午前10時35分～10時39分 77.1MHz

### 母子家庭等就業支援講習会

科目 = ①マイクロソフトエクセルスペシャリストレベル  
②ホームヘルパー2級課程

対象 = 県内(仙台市を除く)の母子家庭の母・寡婦で全日程受講可能な方(①はパソコンの基本操作をできる方)

募集人数 = ①10人②30人

日時 = ①4月9日～7月9日の各日曜日計12日②4月16日～10月22日の各日曜日計17日の講義と平日5日程度の実習

いずれも午前9時～午後4時。②は午後5時までの日もあり

場所 = ①パソコンプラザせんだい東口校  
②県母子福祉センター

費用 = 受講料無料、教材費などは実費

託児 = ①なし②3歳～小学2年

申し込み = 2月21日(水)まで(必着)、往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、受講を希望する講座名を記入し、下記へ

☎宮城県母子福祉センター  
〒983-0832仙台市宮城野区安養寺3-7-3  
☎022(256)6512  
<http://www.h2.dion.ne.jp/~miyagi-b/>

## 募集

### 宮城県森林インストラクター養成講座受講者募集

森林での野外活動の指導や森林・林業の普及活動を行う森林インストラクターの養成講座を開設します。

内容 = 森林内の樹木、植物、鳥類、動物、昆虫などに関する講義・実習

募集人数 = 30人程度

受講資格 = 平成18年4月1日現在、満20歳～65歳の県内在住の健康な方

受講期間 = 平成18年4月～平成19年3月の土・日曜日(約20日)

申込方法 = 2月28日(火)までに、申請書と800字程度の小論文を提出

資料請求 = ホームページ(<http://www.pref.miyagi.jp/sizenhogo/>)からダウンロード、または「養成講座資料請求」と朱書きした封筒に、80円切手を貼った返信用封筒を同封し、下記(〒980-8570住所不要)へ

☎県自然保護課  
☎022(211)2676

### 宮城大学平成18年度前期科目等履修生募集

宮城大学では、県民の皆さんを対象に、開講している授業科目を履修できる科目等履修生を募集します。

対象科目 = 4月開講の前期科目

募集期間 = 2月6日(月)～15日(水)

選抜方法 = 書類選考、面接など

募集要項 = ホームページ(<http://www.myu.ac.jp/>)からダウンロード、または240円切手を貼った角形2号の返信用封筒を同封し、下記あて請求

☎宮城大学事務局教務第二班  
〒981-3298大和町学苑1番  
☎022(377)8333

### 平成18年度宮城障害者職業能力開発校訓練生3次募集

対象 = 身体障害者手帳をお持ちの方

科名 = OAビジネス科

訓練期間 = 1年

願書受付 = 2月6日(月)～28日(火)

試験日 = 3月8日(水)

他科の追加募集の状況や応募資格などについては、下記へお問い合わせください。

☎宮城障害者職業能力開発校  
☎022(233)3124  
FAX 022(233)3125  
<http://www.4.ocn.ne.jp/~miyashou/>

### 平成18年度宮城県立高等技術専門学校学生募集

対象 = 主に転職希望の方または学卒者(見込みを含む)など

定員 = 【仙台】①エクステリア科10人②建築塗装科10人【石巻】③木工科10人(いずれも1年コース)

願書受付 = 2月1日(水)～28日(火)

試験日 = 3月8日(水)

試験科目 = 国語、数学、面接

☎仙台高等技術専門学校  
☎022(258)1151  
<http://www.pref.miyagi.jp/sd-kougi/>

☎石巻高等技術専門学校  
☎0225(22)1719  
<http://www.pref.miyagi.jp/is-kougi/>

### 白石高等技術専門学校受講生募集

対象 = 就職希望の方

科名 = ①OA経理科②造園科③ビジネスソフトウェア科

内容 = ①日商簿記3級Word・Excel3級②造園の知識と技能③Word・Excel2級、PowerPoint上級、Webクリエイター初級、国家試験初級シスアド受験対策など

受講期間 = ①4月11日(火)～6月21日(水)②③4月11日(火)～9月15日(金)

募集期間 = 2月6日(月)～3月10日(金)

試験日 = 3月16日(木)

試験科目 = 面接、小テスト

費用 = 受講料無料、教科書代別途

☎白石高等技術専門学校  
☎0224(35)1511  
<http://www.shiroishi.ac.jp/>

### 宮城県薬物乱用防止戦略推進会議 委員募集

県では、薬物乱用防止の総合的な施策を推進するための宮城県薬物乱用防止戦略推進会議の委員を1人募集します。

役割 = 年間2～3回程度会議に出席し、薬物乱用防止対策についての意見を述べていただきます

応募資格 = 県内に在住・在勤・在学している20歳以上の方

申し込み = 3月10日(金)(消印有効)まで、申込用紙に必要事項を記載し、県業務課(〒980-8570住所不要)へ

☎県業務課  
☎022(211)2653  
<http://www.pref.miyagi.jp/yakumu/>

### 地域材住宅セミナー

地域材での住宅建築を推進するセミナーを開催します。住宅の新築を考えている方や工務店の方などの参加者を募集します(参加無料)

日時 = 2月23日(木)午後1時30分～4時

場所 = 総合会館ララ・さくら(大河原町字中島町3-4)

定員 = 50人


申し込み = 2月15日(水)まで、電話またはFAXで下記へ(定員になり次第、受付終了)

☎県大河原地方振興事務所林業振興部  
☎0224(53)3249  
FAX 0224(52)3485

## みやぎ元気人

気仙沼大島耐寒ハイキング(気仙沼市)

冷たい潮風が吹く中、全18kmのコースを巡り歩く耐寒ハイキング。「緑の真珠」とうたわれる大島の豊かな自然が冷えた体をそっと包んでくれるような感じがします。亀山の頂上からの眺望はまさに絶景。22回目となる今年は2月12日(日)に開催。健脚自慢の方は、この機会に参加してみたいいかがでしょうか。(ひ)



みやぎの人口	県推計人口	男	女	住民基本台帳に基づく世帯数	外国人登録人口
平成17年12月1日現在	2,360,489人	1,148,942人	1,211,547人	875,562世帯	17,025人

県推計人口/国勢調査人口を基礎とした総人口 世帯数は、住民基本台帳に基づく平成17年11月末現在の世帯数